

市町村名		座間味村						
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-⑤	座間味村歴史文化・健康づくり拠点整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア			
担当部署名	産業振興課	事業実施(予定)年度	平成24～令和元年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興			
事業内容	本村の新たな観光客の受け入れ体勢の整備と観光誘客を図るため、平成30年度(繰越)完成のシアター棟内部の設備工事及び上映作品の制作を行う。また、別途、設備工事の施工監理業務委託を行う。							
効果発現年度	■当年度      ■後年度(令和2年度)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )							
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	R1年度(繰越)	R2年度		
		(a)当初予算額	825,936		231,107			
		(b)予算現額	825,936		231,107			
		(c)増減額(b-a)	0	0	0	0		
		(d)繰越額	0	507,018	0	133,556		
		A.計(b+d)	825,936	507,018	231,107	133,556		
		B.執行済額	318,918	494,785	85,360	129,315		
		うち交付金充当額	255,134	395,528	68,288	103,451		
		次年度繰越額	507,018	0	133,556	0		
		執行率(%) (B/A)	38.6%	97.6%	36.9%	96.8%		
予算の状況の説明		シアタードーム設備資材が受注生産となるため、工事契約後早期に発注を行ったが納期が2月末となり、組み立て期間に更に2ヶ月を要することから、133,556千円の繰越しが生じた。また、座間味村オリジナル番組(自然編)(歴史文化編)の完成度を高めるため、通年にわたり取材をしたことから事業完了が10月となった。						
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	シアタードーム設備工事の実施	目標	( 建築工事及び施工監理の実施 )	( 設備工事の実施及び上映作品制作監理業務実施 )	( )	( )		
		実績	建築工事の完成及び施工監理業務完了	設備工事の完成及び上映作品制作、監理業務完了				
			目標	( )	( )	( )	( )	
		実績						
達成状況説明		令和元年7月1日に公募型プロポーザル方式により2社から事業提案を受け、7月2日に審査結果を公表し契約をおこなった。設備資材の納期の遅れや、座間味村オリジナル番組の通年に渡る取材等により翌年度に事業を繰り越すこととなったが、令和2年10月29日に設備工事一式、上映作品制作一式を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)	
	シアタードーム設備工事の完了	目標	( )	( 建築工事完成 )	( 設備工事完成 上映作品制作 )	( )	( )	
		実績		建築工事完成	設備工事完成 上映作品制作			
	【R2成果目標】 ①観光客施設利用者数:9,000人以上/年 ②村民施設利用者数:2,850人以上/年		目標	( )	( )	( )	( 観光客施設利用者数 9,000人以上 村民施設利用者数 2,850人以上 )	( )
			実績				未把握	
進捗状況説明		設備資材の納期の遅れや、H30年度事業(繰越)との施工期間の重複等があり現場内調整が多くあったが、現場監理や、工程会議等を密に行い円滑に工事が進められるよう調整し設備工事を完了した。上映作品においては、取材期間を長くし完成度を高め質のよい番組制作を完成することができた。 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設をフルオープン出来ておらず、村内各種団体の集会等に供しているが、令和2年度は利用者数の把握は行っていない。						

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>離島での建築工事は、入札の不調・不落が続いている</li> <li>下請け業者単価の高騰により元請け業者の積算と差額が生じ下請け業者の確保が困難な状況となっている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客の施設利用は受け入れていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣離島や沖縄県及び関係機関と連携し対策を検討する必要がある。</li> <li>宿泊費用等を必要としない村内事業者の紹介や、村内建設機械のリースによる経費の軽減を図る。</li> <li>緊急事態宣言やまん延防止措置等、新型コロナウイルス感染症の影響を見ながら、村民だけでなく観光客の受け入れを進めていく。</li> </ul>

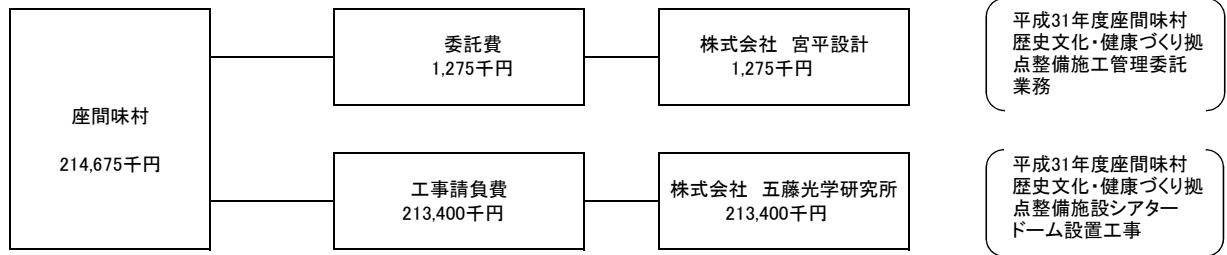
**今後の取り組み方針**

・建築工事における、離島経費積算の適正な積上げの確立を行うこと。村宿泊施設の活用やフェリーでの建設機械や資材運搬予約の協力等により建設工事の受注をしやすいとする。

・感染症対策をきちんと行いながら、村民だけでなく観光客の方にも幅広く利用していただける施設となるよう、取り組みを行う。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
214,675	214,675	171,739	42,936	0



資金の用途の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事契約は、プロポーサル方式による随意契約で行っており妥当であると考ええる。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○入札差額により不用額16,432千円が生じたが、特殊工事であるため、予算規模は適正な規模であったと考ええる。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については、事業目的達成の観点から必要なものか等、額の確定時において検査で確認しており真に必要な
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		座間味村					
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑥ 座間味村戦跡及び戦争記念碑等環境整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-(12)-(ア)		
	担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	平成29~令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興	
事業内容	座間味村は沖縄戦での米軍の上陸第一歩の地となっているが、沖縄県内においてもその事実はあまり知られていない。また、村内に多く点在する戦跡等を活用した事業等の取組が十分ではない。戦跡等の説明板・案内看板、周辺環境整備等を行うことにより、村内小中学生による平和学習、地域住民はもとより、観光客の方にも平和について学ぶ機会となり、村外・県外等の修学旅行生や、団体旅行者にも、戦跡等を活用した平和学習事業や取組を行うことができる。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度(令和3年度)						
実施方法	□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他( )						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			H29年度	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	R1年度(繰越)
	予算の状況	(a) 当初予算額	24,955	63,636		53,605	
		(b) 予算現額	24,955	59,130		53,605	
		(c) 増減額(b-a)	0	▲4,506	-	0	-
		(d) 繰越額	0	0	33,264	0	53,605
		A. 計(b+d)	24,955	59,130	33,264	53,605	53,605
	B. 執行済額		7,761	25,866	33,264	0	34,760
	うち交付金充当額		6,209	20,692	26,612	0	27,808
	次年度繰越額		0	33,264	0	53,605	0
	執行率(%) (B/A)		31.1%	43.7%	100.0%	0.0%	64.8%
予算の状況の説明		整備箇所は国立公園内の特別地域に指定されており、自然公園法第20条3項の規定により環境大臣あて工作物の新築許可申請が必要であるが、申請書類の作成とやりとり不測の日数を要し、年度内の事業完了が困難となったため次年度へ繰越しとなった。 また、当初予定していたシジ山の整備において、駐車場の整備を予定していたが、整備予定地が個人所有地・保安林に位置していたことから、整備計画の変更等を行い、事業費が減額となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	案内看板・説明板設置及び雨天時対策(東屋)並びに周辺整備工事及び施工管理委託	目標	(委託業務発注)	戦跡等の周辺環境整備の完了及び阿嘉・慶留間島整備設計の実施	(環境整備工事・施工)	( )	
		実績	委託業務発注	戦跡等の周辺環境整備の完了及び阿嘉・慶留間島整備設計の完成	環境整備工事・施工管理の完了	( )	
	目標	( )	( )	( )	( )		
実績	( )	( )	( )	( )			
達成状況説明	阿嘉島における、米軍第一歩上陸の地の石碑及び説明板の設置及び周辺整備、シジ山の東屋及び説明看板の設置、秘匿壕の案内看板・説明板の設置工事及び施工管理業務を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(R4年度)
	戦跡等の周辺環境整備の完了	目標	( )	(完了)	( )	( )	( )
		実績		完了			
	【R4年度成果目標】 修学旅行学校数	目標	( )	( )	( )	( )	(10校)
		実績					
進捗状況説明	下記のとおり事業を実施し、村内戦跡等を整備したことにより、村内外の団体に平和学習の機会を提供することができる。 ・米軍上陸第一歩の地(前浜)の石碑及び説明板の設置、石碑周辺の環境整備を実施。 ・シジ山の環境整備及び東屋の設置。 ・秘匿壕の案内看板・説明板の設置。 なお、工事箇所において、環境省への国立公園特別地域内工事許可申請に時間を要し、年度内の完了が困難となり、R2年度に工事完了となった。						

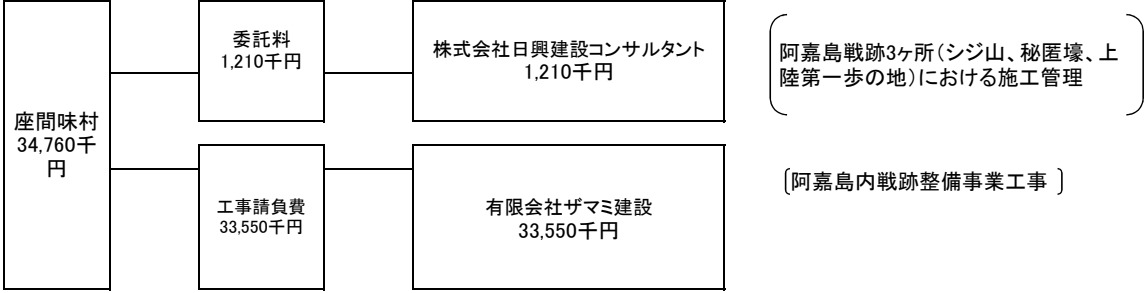
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の完了に伴い、地域住民をはじめ、一般観光客が関心を示しているが、平和学習を目的とした見学等への活用が見込めないのが現状。</li> <li>・阿嘉島の戦跡等の整備の完了により、観光客や、修学旅行生に対し、戦跡を活用した平和学習の周知や誘客、戦跡ガイド等の活用に向けた取組が必要。</li> <li>・シジ山、秘匿壕においては、集落からも離れており、人目に付かない場所にあるので、一般観光客の利用が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村外へホームページ等で周知することにより、多くの団体の利用が見込める。</li> <li>・観光協会や、村内団体と連携し、戦跡を活用した平和学習プランを作成し、村内で戦跡ツアー等を企画する。</li> <li>・平和未来プロジェクトと連携した戦跡ガイドマップを活用し、観光客への周知を図る。</li> <li>・村内宿泊施設等と連携し、戦跡を活用した観光プラン等を提案し、気軽な利用ができるようにする。</li> </ul>

**今後の取り組み方針**

- ・次年度以降も引き続き村内の戦跡整備を実施し、村内3島で運動した平和学習の取組を行う。
- ・村内団体、宿泊施設、地域住民に戦跡等整備について周知を行い、村全体での活用を目的とした観光プランを作成する。
- ・観光客、修学旅行誘致に繋げるよう、村ホームページ等で広くPRし、平和学習を継続した事業としての確立できるよう平和学習プラン等を作成する。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
34,760	34,760	27,808	6,952	0



資金の流 れ、費 目・ 使 途 の 点 検 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○整備計画の変更により事業費が減額となったが、予算規模は適正な規模であったと考えている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	